

平成24年度環境マネジメントシステム目標達成状況

部門	目的	項目	平成24年度目標	平成24年度目標値		平成24年度実績値			目標の達成状況	備考	総合評価	
					削減目標		削減実数					
								二酸化炭素換算(t-CO ₂)				
エコアクション部門	地球温暖化の防止	二酸化炭素排出量の削減(1-1)	市の事務・事業から排出される二酸化炭素排出量の総量を平成23年度比で1.6%以上削減する。	-1.6%	254 t-CO ₂	-1.6%	261 t-CO ₂	261	○		○	
		電気(1-1)	電気使用量を平成23年度比で1.8%以上削減する。	-1.7%	657 千kWh	-2.2%	840 千kWh	191	○			
		公用車	ガソリン(1-10)	ガソリン使用量を平成23年度比で2.5%以上削減する。	-2.5%	2,073 l	-0.7%	572 l	1	×		
			軽油(1-10)	軽油使用量を平成23年度比で2.5%以上削減する。	-2.5%	1,202 l	-41.3%	19,865 l	51	○		清掃リレーセンターで大幅減(収集ごみが清掃センターに直接搬入になったことによる)
		燃料	都市ガス(1-1)	都市ガス使用量を平成23年度比で1.6%以上削減する。	-1.6%	3,280 kg	-1.3%	2,690 kg	9	×		
			重油(1-1)	重油使用量を平成23年度比で増加させない。	—	—	4.0%	▲12,000 l	▲33	×		生駒山麓公園の使用量増加(浴場の利用者増による)
			灯油(1-1)	灯油使用量を平成23年度比で増加させない。	—	—	17.5%	▲2,337 l	▲58	×		清掃センターで大幅増(設備更新に伴い焼却炉乾燥のため火を焚き続けたことによる)
			LPG(1-1)	LPG使用量を平成23年度比で1.6%以上削減する。	-1.6%	854 kg	4.9%	▲2,598 kg	▲1	×		
	循環型社会の構築	紙類使用量(1-3)	OA用紙の使用量を平成23年度比で増加させない。	—	—	-4.0%	2,265 kg	—	○			
		ごみ排出量(1-4)	ごみの排出量を平成23年度比で3.1%以上削減する。	-3.1%	1,640 kg	-5.7%	3,039 kg	—	○			
	健全な水循環	水使用量(1-2)	水使用量を平成23年度比で増加させない。	—	—	-4.6%	15,438 m ³	—	○			
	基本計画の重点プロジェクトの推進	「取り戻そう子どもが願う竜田川」	(2-3)	ECO-net生駒により、竜田川いいとこさがしツアーを年に1回実施します。	1回	—	1回	—	—	○		
				竜田川本流の水質測定結果について、観測地点4地点のうち1地点で、BODの年間平均値を5mg/l以下とします。	1地点	—	1地点	—	—	○		
「環境にやさしい売り方・買い方を推進する生駒」		(2-5)	ECO-net生駒により、「環境にやさしい売り方・買い方」に関する意見交換会を年に2回開催します。	2回	—	2回	—	—	○			
			家庭系ごみを平成23年度比で51t以上削減します。	51t	—	-387 t	—	—	×	・事業系ごみとして排出されていたマンション(約600件)のごみが家庭系ごみに変更された。 ・家庭系ごみと事業系ごみを合計した数値では、削減目標を達成できている。		

		再資源化率を18.7%（平成23年度）から、22.5%に向上します。	22.50%	—	19.50%	—	—	×		
		事業系ごみを平成23年度比で115t以上削減します。	115t	—	593 t	—	—	○	指定袋制を導入したことに伴う大幅減。	
	「みんなで作る緑潤うまち」 (2-1)	ECO-net生駒により、みどりのカーテンコンテストを年に1回開催します。	1回	—	1回	—	—	○		
	「太陽光発電応援団」 (2-1)	ECO-net生駒により、太陽光発電講習会を年に1回開催します。	1回	—	0回	—	—	×	太陽光発電応援団プロジェクトにおいては、平成23年度に講習会を開催しており、平成24年度は実施していない。	
エコマネジメント部門	推進本部の点検評価回数 (1-22)	環境マネジメントシステムの進捗状況を環境マネジメントシステム推進本部で年2回以上点検評価します。 ※7月頃：前年度の取組結果を踏まえた点検評価	2回	—	1回			×	当初、設定に具体的内容を明記すれば、現状の取組状況で達成となるとのこと。	×
	環境施策研修の実施回数 (1-21)	環境マネジメントシステムやその他環境に関する研修を年4回以上実施します。	4回	—	2回			×		
	環境特性の把握に関する数値目標 (2-13)	地域の環境特性（大気、水質等）及び二酸化炭素排出量を年に1回とりまとめ、課題を明らかにします。	1回	—	1回			○		△
	環境基本計画の重点プロジェクトの進捗に関する数値目標 (2-16)	環境基本計画の重点プロジェクトの進捗状況を年に1回以上照会し、推進本部で点検評価します。	1回	—	0回			×		
エコガバナンス部門	情報公開に関する数値目標 (1-25)	環境情報を広報やホームページで年18回以上提供します。	18回	—	29回			○		○
	環境施策への市民参画に関する数値目標 (2-24)	ECO-net生駒により、環境に配慮する市民やリーダーを育成するための養成講座を年に1回開催します。	1回	—	1回			○		○
		環境に関するイベントを市民と協働して年12回以上開催します。	12回	—	37回			○		
		生駒市又はECO-net生駒が開催するイベントに生駒市民の総人口の10分の1（12,096人相当）に参加していただきます。	12,096人	—	13,052人			○		
	環境施策への市民参画に関する数値目標 (2-29)	環境をテーマにした市民との意見交換会を年に1回以上開催します。	1回	—	1回			○		
パートナーシップ組織の環境活動内容の把握に関する数値目標 (3-23)	ECO-net生駒の環境活動内容について、年に1回とりまとめ、「生駒市の環境」で公開します。	1回	—	1回			○			